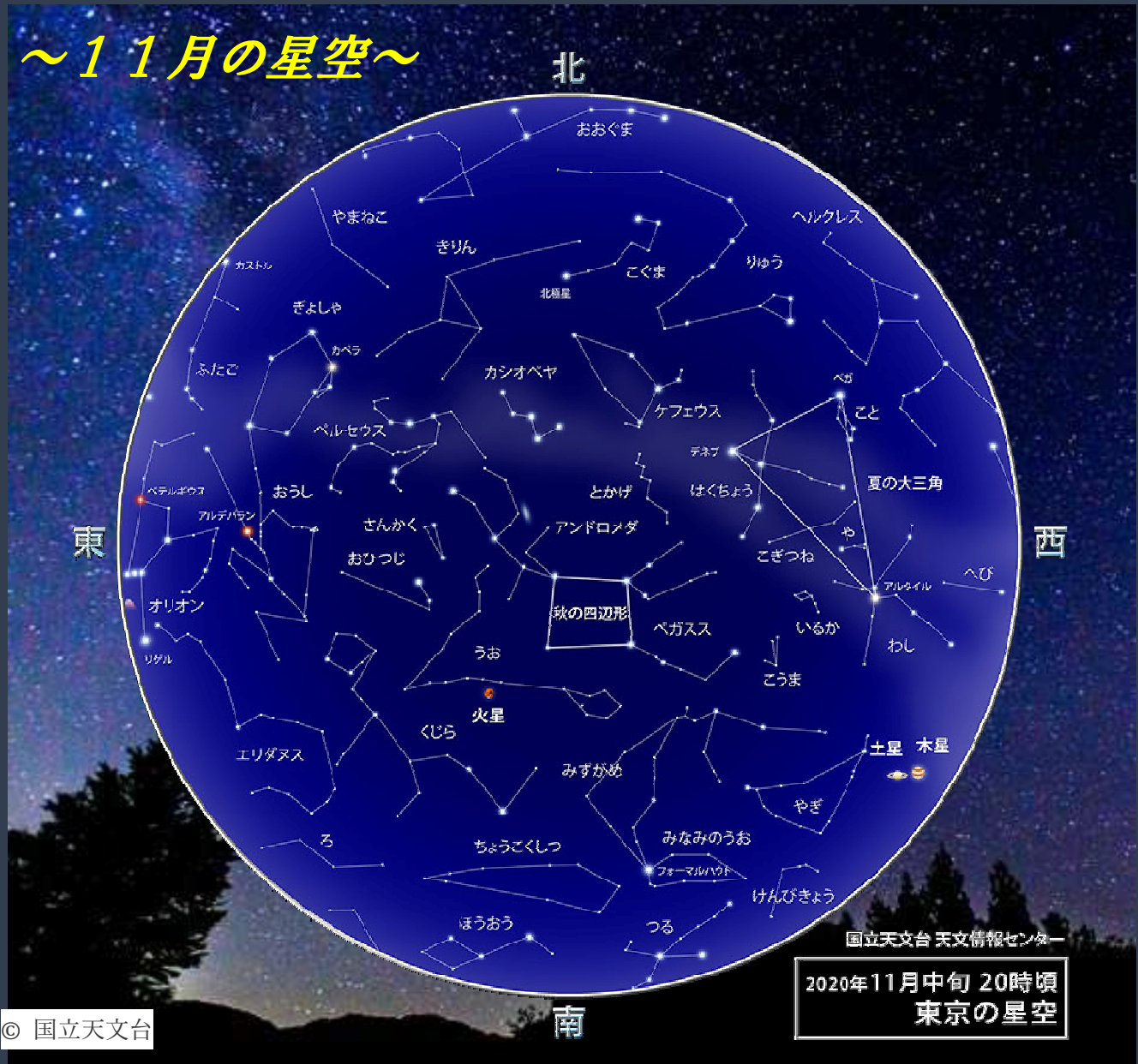


～11月の星空～



© 国立天文台

国立天文台 天文情報センター
2020年11月中旬 20時頃
東京の星空

～注目の星たち～

- ・12日……おうし座北流星群 (1時間に1～2個程度)
- ・15日……新月
- ・17日……しし座流星群
- ・30日……満月・半影月食



☆今月のおはなし☆

自然の家は寒くなってきましたが、みなさんはいかがお過ごしですか？この時期はとても寒いですが、その代わりに空気が澄んでいてとてもきれいな星空が見えますね。

今月は「秋の四辺形」にもなっているペガス（ペガサス）座についてお話しします。

ギリシャ神話では、天馬ペガススは勇者ペルセウスが魔女メデューサを退治した際に流れ出た血から生まれたといわれています。そこからペガススが登場するギリシャ神話がたくさんでてきます。

そして秋の四辺形は11月になるとほぼ真上に位置し、四辺形の北側の星を辿るとカシオペア座・ケフェウス座が見つかり、南側の星を辿るとくじら座・南のうお座が見つかります。そしてペガスス座の後ろ脚の部分はアンドロメダ座になっており、前回紹介した「アンドロメダ座大銀河」があります。

秋は他の季節と比べると比較的明るい星が少ないですが、自分が知っている星が見えると感動しますね(*´▽`*)